

2024年能登半島地震 斜面崩壊箇所 の地形的特徴

京都大学防災研究所 地盤災害研究部門 山地災害環境分野 齊藤隆志

2024年1月15日

2024年1月1日に発生した2024年能登半島地震で発生した斜面崩壊などの地形的特徴を明らかにするために、国土地理院公開の5mDEMを使用して土砂災害予測基本図を作成した。

これに、国土地理院が公開した斜面崩壊・堆積域分布データと科技庁防災科学研究所公開の地すべり分布図を重ねて、地震による斜面崩壊発生箇所の地形的特徴を視覚的に理解しやすい形で表現した。

現地調査による確認はしていないので、今後、改訂の可能性あります。また、より詳細な数値地形図により、改訂を行います。

(New : 1月16日) 1月15日15:30 G空間情報センターから石川県の点群データ(発災前)が公開されました。そのデータから、逢坂トンネル付近の図を追加しました。2枚目(3枚目の5mDEMでの範囲は、黄色の点線範囲)

今回発生した斜面崩壊などの縁辺では、新たに不安定土塊が発生している可能性があります。今後の地震で移動する可能性がありますので、十分な注意が必要です。

孤立地区解消のための道路啓開などに活用してください。

使用したデータの出典は以下の通り、記して謝意を表します。

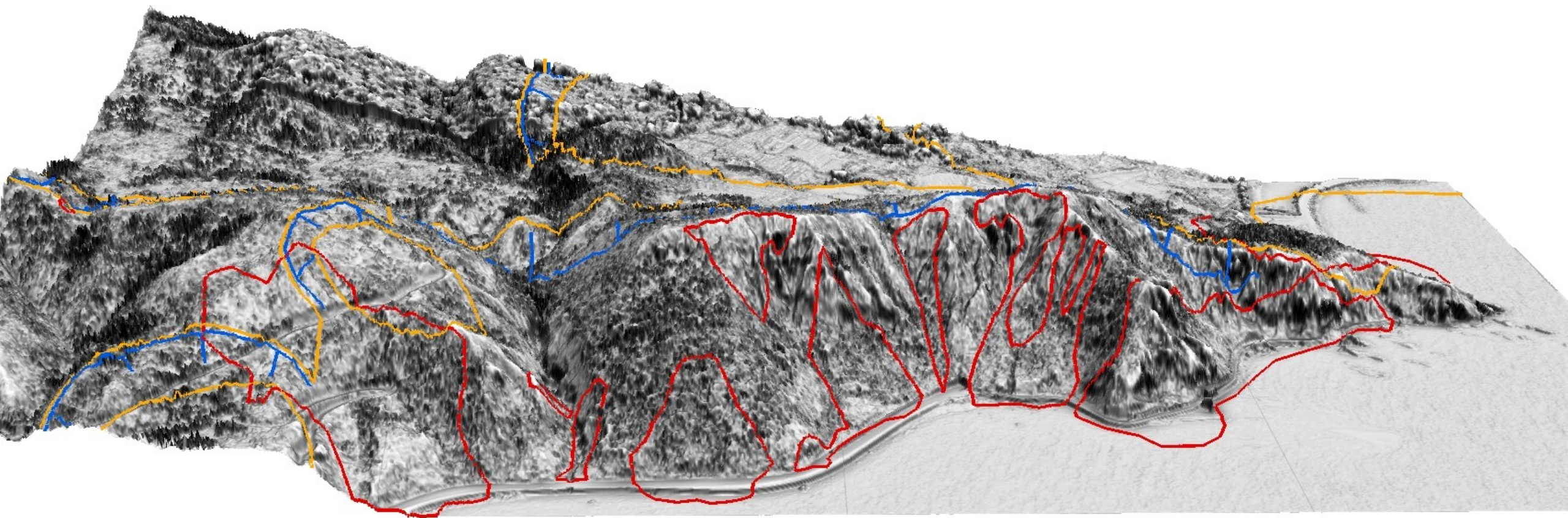
[令和6年能登半島地震 能登東部 3次元点群データ\(発災前\) - データセット \(geospatial.jp\)](#)

[基盤地図情報ダウンロードサービス \(gsi.go.jp\)](#)

斜面崩壊・堆積分布データ(珠洲地区、輪島東地区)

https://www1.gsi.go.jp/geowww/saigai/20240102noto/earthquake/noto_suzu-wajimaEAST_20240106.zip

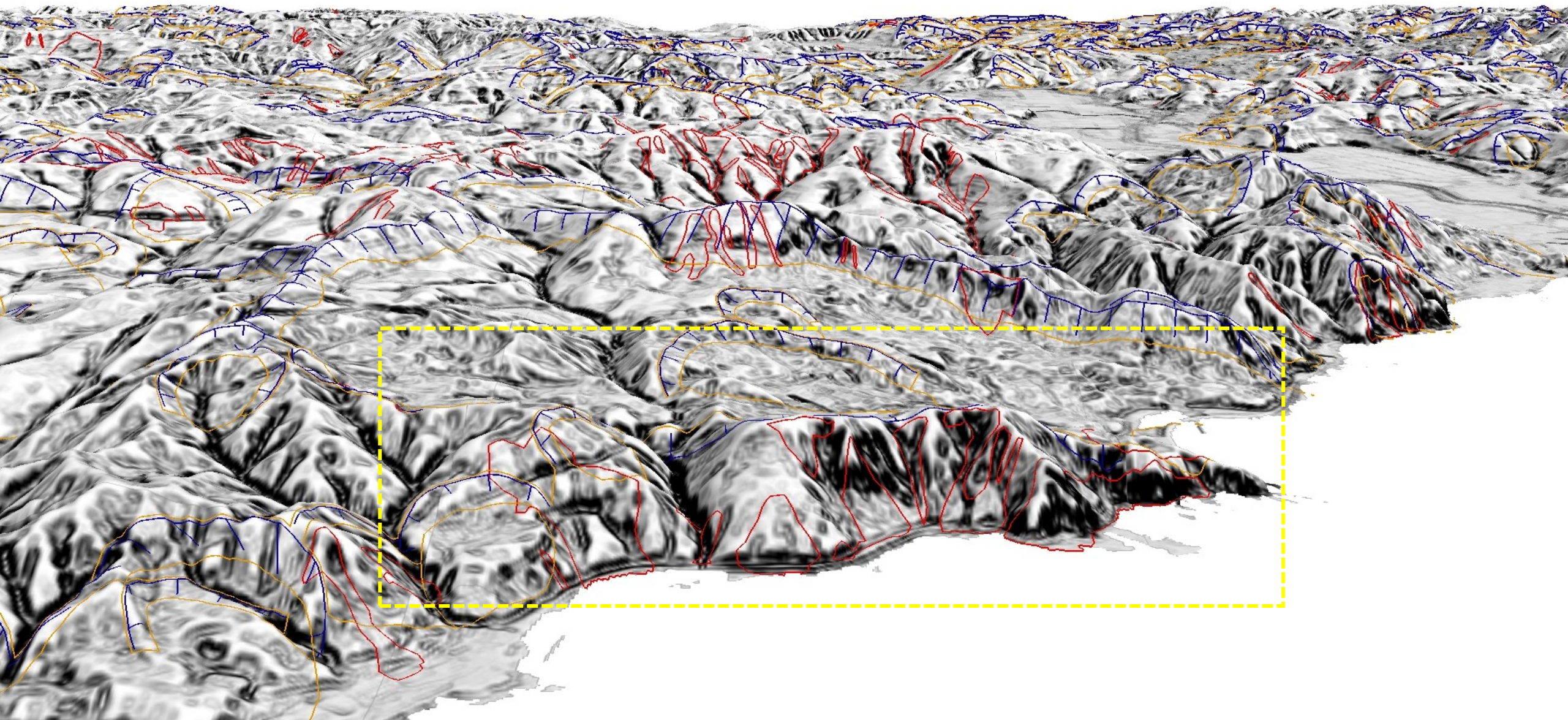
[地すべり地形GISデータ：ダウンロード - 防災科学技術研究所 \(bosai.go.jp\)](#)



令和6年能登半島地震 能登東部 3次元点群データ（発災前）を使用して1m-DEMによる土砂災害予測基本図を作成。
逢坂トンネル付近。

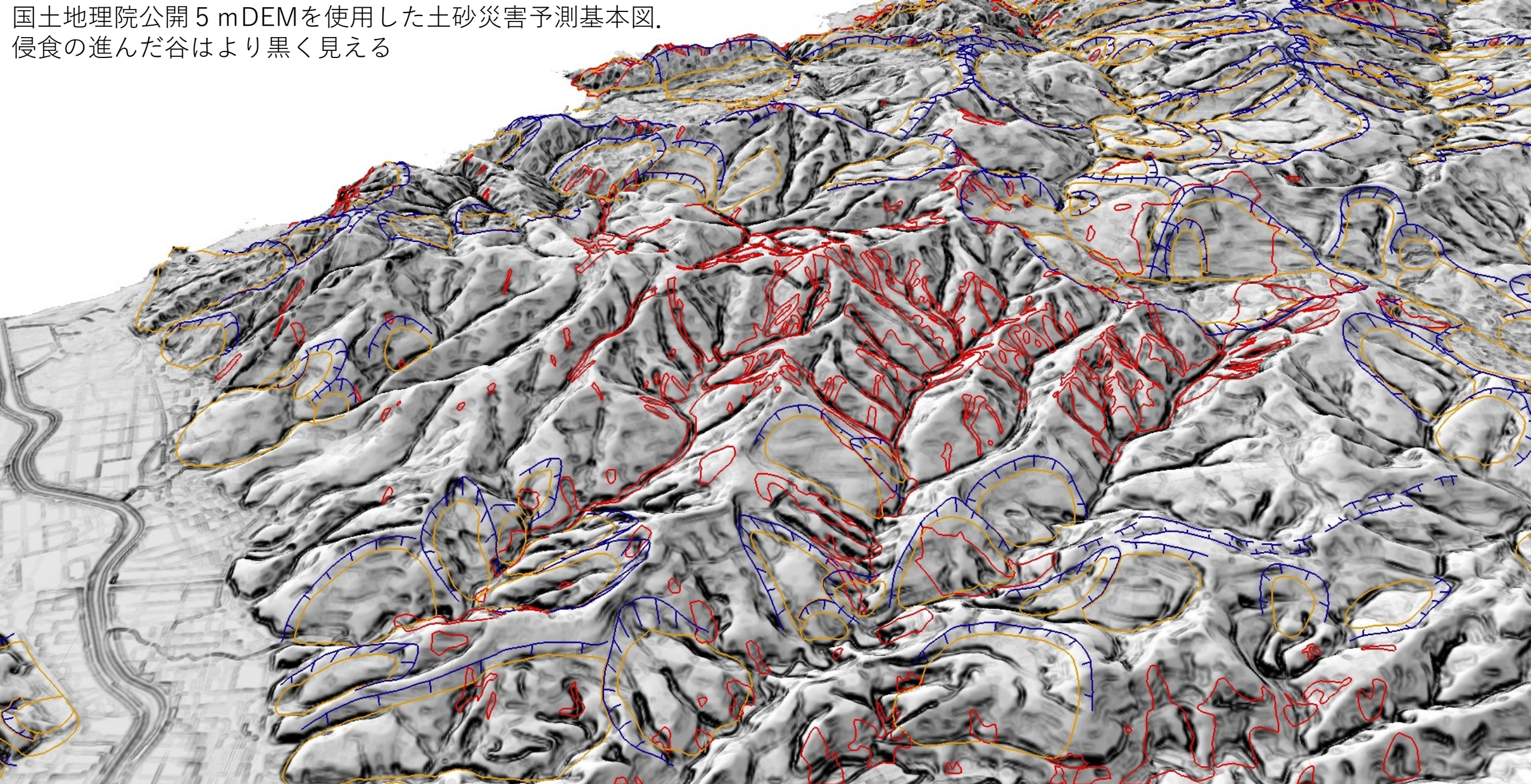
赤：国土地理院公開 能登半島地震による斜面崩壊箇所

青：地すべり滑落崖 黄：地すべり土塊（科技庁防災科研公開 地すべり分布図より）町野川東方海岸部 北から鳥観図
より大きな範囲の位置は，3枚目黄色点線枠内

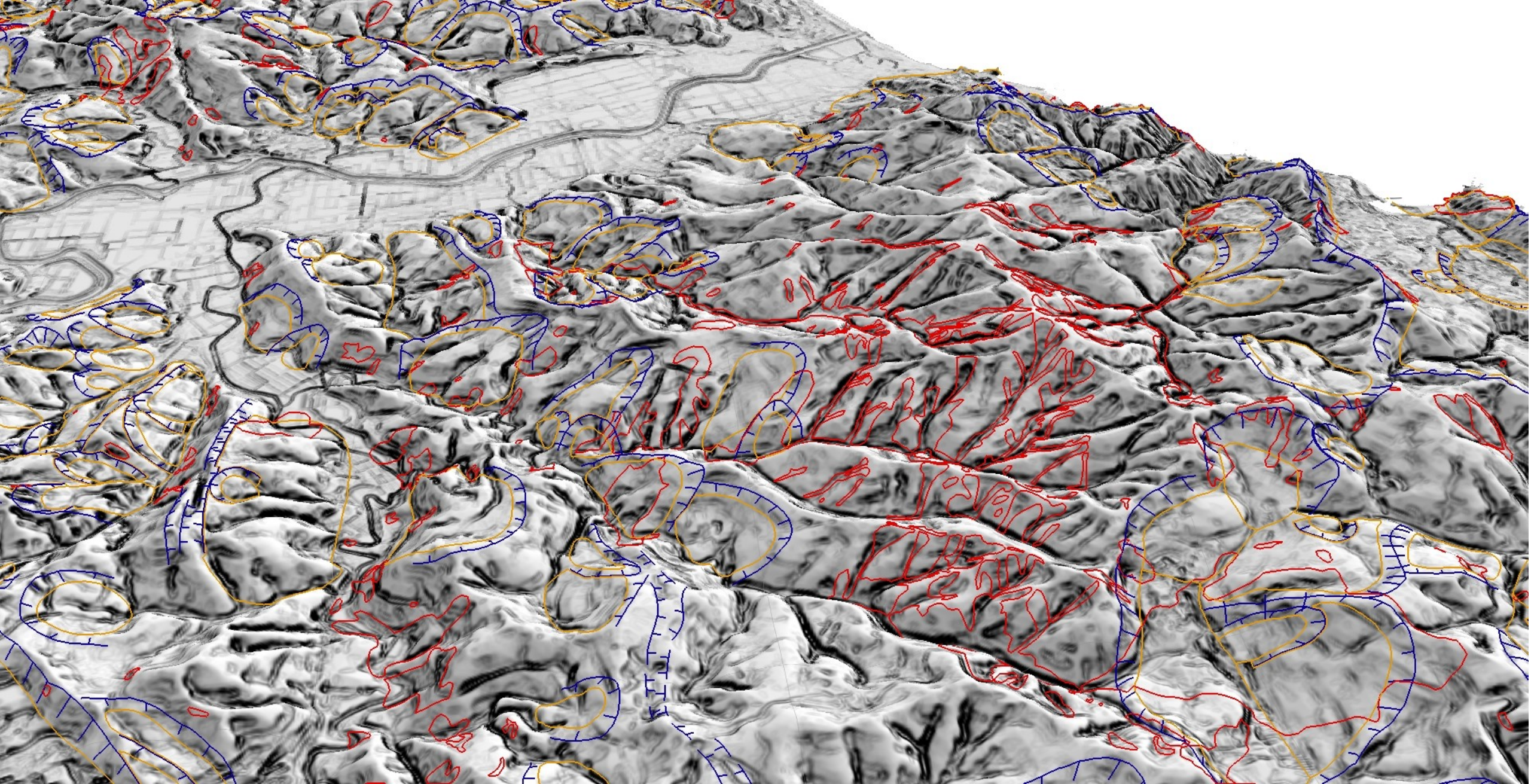


国土地理院公開 5 mDEMを使用した土砂災害予測基本図. 赤：国土地理院公開 能登半島地震による斜面崩壊箇所
青：地すべり滑落崖 黄：地すべり土塊（科技庁防災科研公開 地すべり分布図より）町野川東方海岸部 北から鳥観図

国土地理院公開 5 mDEMを使用した土砂災害予測基本図。
侵食の進んだ谷はより黒く見える



国土地理院公開 5 mDEMを使用した土砂災害予測基本図。 赤：国土地理院公開 能登半島地震による斜面崩壊箇所
青：地すべり滑落崖 黄：地すべり土塊（科技庁防災科研公開 地すべり分布図より） 町野川東方部 南から鳥観図



国土地理院公開 5 mDEMを使用した土砂災害予測基本図. 赤：国土地理院公開 能登半島地震による斜面崩壊箇所
青：地すべり滑落崖 黄：地すべり土塊（科技庁防災科研公開 地すべり分布図より）町野川東方部 東から鳥観図